県　営　土　地　改　良　事　業　計　画　書

（ため池等整備事業・阿方大池地区）

愛　媛　県

土 地 改 良 事 業 計 画 書

	ページ
第１章　目的	1
第２章　地域及び地積	
第１節　地域	1
第２節　地積	1
第３章　現況	
第１節　気象及び海象	
１　一般気象	1
２　特殊気象	1
３　海象	（該当なし）
第２節　土地状況	
１　地形，土壌及び侵食の程度	2
２　土地分類	（該当なし）
３　土地利用の状況	2
４　土地所有の状況	2
第３節　水利状況	
１　用水状況	3
２　排水状況	（該当なし）
３　河川状況	（該当なし）
第４節　道路現況	
１　道路概況	（該当なし）
２　主要道路一覧表	（該当なし）
第５節　地域農業の概況	
１　産業別就業人口	4
２　経営耕地広狭別経営体数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数	4
３　動力農機具及び主要家畜頭数	4
４　主要作物作付状況	4
５　農業の動向	4
第６節　地域環境の概況	5
第４章　一般計画	
第１節　事業計画の要旨	
１　要旨	5
２　事業別面積	5
第２節　営農計画及び土地利用計画	
１　営農計画の概要	（該当なし）
２　土地利用区分	5
３　作付方式	5
４　生産計画	6
５　労働改善計画	（該当なし）
６　級地別土地利用区分	（該当なし）
７　土地配分計画	（該当なし）
第３節　用水計画	（該当なし）
第４節　排水計画	（該当なし）
第５節　道路計画	（該当なし）
第６節　農用地造成計画	（該当なし）
第７節　洪水調節計画	（該当なし）
第８節　干拓計画	（該当なし）
第９節　農用地整備計画	（該当なし）
第10節　耐震ため池改修計画	
１　洪水吐改修計画	（該当なし）
２　堤体補強計画	6
３　取水施設改修計画	（該当なし）
第５章　主要工事計画	
第１節　用水施設	（該当なし）
第２節　排水施設	（該当なし）
第３節　道路及び索道	（該当なし）
第４節　農用地造成	（該当なし）
第５節　洪水調節施設	（該当なし）
第６節　干拓施設	（該当なし）
第７節　農用地整備施設	（該当なし）
第８節　老朽ため池改修施設	
１　貯水池	7
２　堤体補強施設	7
第６章　附帯工事計画	（該当なし）
第７章　工事の着手及び完了の予定時期	7
第８章　環境との調和への配慮	7
第９章　換地計画の概要	（該当なし）
第10章　事業費の総額及び内訳	8
第11章　効用	8
第12章　関連する事業	（該当なし）
第13章　現況・計画図面	
１　現況平面図	8
２　計画平面図及び土地利用計画図	8
３　主要構造図	8

第１章　目　　的

本ため池は、基盤整備促進事業（H12～H14）により、施設は改修しているが、H25に耐震診断を行った結果、耐震性能を満足しないことが判明した。また直近下流には、人家及び農地・農業用施設があるため、決壊に伴う甚大な被害が予想されることから早急な対策が必要である。

第２章　地域及び地積

第１節　地　　域

（第１表）

事　業　名	地　　域
ため池等整備事業	今治市阿方

第２節　地　　積

（第２表）

事　業　名	現況地目 / 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備　考
ため池等整備事業	今治市	7.1	0.1				7.2	
	計	7.1	0.1				7.2	
	計							
合計		7.1	0.1				7.2	

第３章　現　　況

第１節　気象及び海象

１　一般気象

（第３表－１）

観測所名	今治（気象台）	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備　考
観測期間	1991年～2020年	６月～１０月	１１月～５月		
平均気温（℃）		23.6	10.6	16.0	
降水量	平均(mm)	769.2	543.8	1313.0	
	基準年(mm)	—	—	—	
降水日数	平均(日)	44.0	55.8	99.8	
	基準年(日)	—	—	—	
根雪期間		—			
無霜期間		—			
最多風向		東北東	最大風速(風向)	14.5m/s (東北東)	最多風向発生時期 3月～6月,8月～10月 最大風速発生年月日 2020年1月27日

２　特殊気象

（第３表－２）

観測所名 / 今治	第１位			第２位			第３位			第４位			第５位			備　考
観測期間 / 1976年 ～ 2025年	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
最大日雨量(mm)	240	H30.7.6	1/950	160.0	H29.9.17	1/28	150.0	H16.10.20	1/18	138.0	H10.10.17	1/11	130.0	H7.7.3	1/8	1976～2025
最大時間雨量(mm)	54.0	R6.11.2	1/37	49.5	H21.8.1	1/20	48.0	H9.7.2	1/16	47.0	H16.8.23	1/14	46.0	R4.7.8	1/13	1976～2025
最大４時間雨量(mm)	－	－		－	－		－	－		－	－		－	－	－	
最大連続雨量(mm)	－	－		－	－		－	－		－	－		－	－	－	
最大連続干天日数（日）	－	－		－	－		－	－		－	－		－	－	－	

３　海　　象

（該当なし）

第２節　土地状況

１　地形，土壌及び侵食の程度　　（第４表－１－１）

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高(m)		備考
	傾斜区分	1/1000未満	1/1000～1/100	1/100～1/20	1/20～1/11.5	1/11.5以上	計	3°未満	3°～8°	8°～15°			15°～20°	20°以上	計	最高	最低	
										8°～10°	10°～15°	8°～15°						
ため池等整備事業	面積(ha)			7.1			7.1	0.1							0.1	44.5	15.3	
	比率(%)			98.6			98.6	1.4							1.4			
合計	面積(ha)			7.1			7.1	0.1							0.1			
	比率(%)			98.6			98.6	1.4							1.4			

（第４表－１－２）

項目 / 土壌統（区）名	土壌統（区）区分一覧表										面積(ha)			備考
	土壌断面										事業名			
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土性			泥炭層黒泥層及びグライ層	堆積様式	母材	ため池等整備事業		計	
					表土	下層土								
					一層	二層	三層							
清武統	灰	無	無	有	粘質壌質	壌質	－	－	水積	非固結水成岩	7.1		7.1	
国領統	灰	無	有	有	壌粘質	壌質	－	－	水積	非固結水成岩				
西部統	黄褐	無	有	無	壌粘質	壌粘質	－	－	残積	固結火成岩	0.1		0.1	
計											7.2		7.2	

２　土地分類

（該当なし）

３　土地利用の状況　　（第４表－３）

事業名	土地利用別 / 市町村名	耕地						山林		採草放牧地	原野	その他	計	備考
		水田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	その他の樹園地	用材林	薪炭林					
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
ため池等整備事業	今治市	7.1	0.1										7.2	
	計	7.1	0.1										7.2	
合計		7.1	0.1										7.2	

４　土地所有の状況　　（第４表－４）

事業名	所有別 / 区分	個人所有			計	備考
ため池等整備事業	面積（ha）	7.2			7.2	
	受益者数（戸）	41			41	
	筆数（筆）	115			115	
	権利関係	所有権、賃借権、使用貸借権				
	備考（関係戸数）	41			41	
合計	面積（ha）	7.2			7.2	
	受益者数（戸）	41			41	
	筆数（筆）	115			115	
	権利関係	所有権、賃借権、使用貸借権				
	備考（関係戸数）	41			41	

第３節　水利状況

１　用水状況

（１）用水系統

（該当なし）

（２）用水施設

（ア）取水方法一覧表

事業名	項目／施設名	かんがい面積 100 ha以上 箇所	かんがい面積 100 ha以上 ha	かんがい面積 100 ～ 30 ha 箇所	かんがい面積 100 ～ 30 ha ha	かんがい面積 30 ha未満 箇所	かんがい面積 30 ha未満 ha	計 箇所	計 ha	水利権 箇所	水利権 m3/s	慣行水利権 箇所	慣行水利権 m3/s	延べ取水量 m3/s	備考
ため池等整備事業	貯水池					1	7.2	1	7.2						
	井堰														
	自然取入口														
	揚水機														
	その他														
	計					1	7.2	1	7.2						
合計						1	7.2	1	7.2						

（イ）改修を要する施設一覧表

事業名	項目／施設名	施設名又は箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設又は更新年	改修を必要とする理由	備考
ため池等整備事業	貯水池	1	7.2	前刃金	堤長 L＝195.2m 堤高 H＝7.4m 貯水量 V＝32.0千m3	H14	耐震性能不足	
	井堰							
	自然取入口							
	揚水機							
	その他							
	計	1	7.2					
合計		1	7.2					

（３）用水に関する被害状況

（該当なし）

（４）ため池決壊の場合の想定被害状況

事業名	想定被害面積（ha） 田	畑	その他	計	想定被害額（百万円） 作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計	備考
ため池等整備事業	9.5	1.7	22.3	33.5	9	14	400	47	1,990	2,460	家屋その他で端数調整
合計	9.5	1.7	22.3	33.5	9	14	400	47	1,990	2,460	

２　排水状況

（１）排水系統

（該当なし）

（２）排水施設

（該当なし）

（３）排水に関する被害状況

（該当なし）

３　河川状況

（該当なし）

第４節　道路現況

１　道路概況

（該当なし）

２　主要道路一覧表

（該当なし）

第５節　地域農業の概況

１　産業別就業人口　（第７表－１）

項目／市町村名	総数（人）	農業（人）	林業（人）	漁業（人）	鉱業（人）	建設業（人）	製造業（人）	電気ガス熱供給水道業（人）	運輸通信業（人）	卸売小売業飲食店（人）	金融保険業（人）	不動産業（人）	サービス業（人）	公務（人）	その他（人）	備考
今治市	70,022	3,168	33	430	91	5,123	16,631	264	4,137	13,815	1,325	775	7,614	2,050	14,566	2020国勢調査
計	70,022	3,168	33	430	91	5,123	16,631	264	4,137	13,815	1,325	775	7,614	2,050	14,566	
比率(%)	100.0	4.5	0.1	0.6	0.1	7.3	23.8	0.4	5.9	19.7	1.9	1.1	10.9	2.9	20.8	

２　経営耕地広狭別経営体数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数　（第７表－２）

区分／市町村名	農業経営体数（経営体）	経営耕地広狭別経営体数（経営体） 0.3ha未満	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～20.0	20.0ha以上	経営耕地なし	1経営体当平均農用地面積(ha) 田	畑	樹園地	小計	草地	計	耕地の分散状況 1戸当団地数	団地当面積.(ha)	専兼業別農家数(戸) 専業	兼業 第1種	兼業 第2種	備考
今治市	2,349	185	586	974	337	118	85	34	13	7	3	7	0.77	0.19	0.58	1.54	－	1.54	－	－				2020農林業センサス
計	2,349	185	586	974	337	118	85	34	13	7	3	7	0.77	0.19	0.58	1.54	－	1.54	－	－				
比率(%)	100.0	7.9	25.0	41.5	14.4	5.0	3.6	1.5	0.6	0.3	0.1	0.3	50.0	12.3	37.7	100.0	－	100.0	－	－				

３　動力農機具及び主要家畜頭数　（第７表－３）

項目／市町村名	動力農機具	主要家畜 乳用牛 数量(頭)	乳用牛 経営体数(経営体)	肉用牛 数量(頭)	肉用牛 経営体数(経営体)	豚 数量(100羽根)	豚 経営体数(経営体)	備考
今治市		X	6	773	11	X	2	2020農林業センサス Xは、機密保護上、数値を公表しないもの
計		－	6	773	11	－	2	
100経営体当たり数量(台，頭)		－		－		－		
利用経営体割合(%)		－		－		－		

４　主要作物作付状況　（第７表－４）

市町村名			今治市						計	平均	作付率(%)	備考
経営耕地面積(ha)			2,084						2,084	－		
作物名＼区分			作付面積(ha)	単位面積当収量(kg/10a)	作付面積(ha)	単位面積当収量(kg/10a)	作付面積(ha)	単位面積当収量(kg/10a)	作付面積(ha)	単位面積当収量(kg/10a)		
田	表　柵	水稲	779						779		37.4	2020年農林業センサス 作付面積は、経営耕地面積のうち販売目的で作付（栽培）した作物面積
田	裏　作	麦類	154						154		7.4	
田	小　計		933						933		44.8	
畑	野菜類		147						147		7.1	
畑	豆類		4						4		0.2	
畑			－						－		－	
畑	小　計		151						151		7.3	
樹園地	果樹類		726						726		34.8	
樹園地												
樹園地	小　計		726						726		34.8	
計			1,810						1,810		86.9	
市町村別作付率(%)			86.9						87			

５　農家の動向　（第７表－５）

区分＼項目	農家	B	A	土地	B	A	主要作物	B	A	大家畜	B	A	動力農機具	B	A	地域指定等	備考
変化の状況（C年を100とする指数）	農業経営体数	77.7	62.4	耕地	76.3	71.9	水稲	84.0	82.1	乳用牛	114.1	－	田植機			－	A:令和年（2）
	専業農家数			田	78.1	79.4	麦類	92.1	110.0	肉用牛	－	55.7	トラクター				B:平成年（27）
	第一種兼業農家数			畑	81.2	80.8	豆類	55.6	44.4	豚	－	－	コンバイン				C:平成年（22）
	第二種兼業農家数			樹園地	73.5	61.9	野菜類	94.2	95.5	採卵鶏	57.6	69.5					
	農業従事者数	72.6	58.2				果樹類	－	－								
変化の理由	農業就業者の高齢化、後継者の減少、作物価格低迷、少子化など社会的条件により、減少している。			農業就業者の高齢化、後継者の減少、価格低迷などにより減少している。			農業就業者の高齢化、後継者の減少、価格低迷などにより減少している。			農業就業者の高齢化、後継者の減少、価格低迷などにより減少している。							

第６節　地域環境の概況

自然環境

本地区は愛媛県北東部、今治市の西部に位置している。気候は、瀬戸内海気候に属し、年平均気温16℃、年間平均降水量1,300㎜程度の温暖少雨な気候に恵まれ、台風その他の自然災害を受けることが比較的少ない地域である。
地区内はため池が点在し、豊かな自然環境に恵まれている中、住宅と農地が共存している状況にある。

社会環境

本地区は、耕作者の高齢化や後継者不足により、担い手不足が深刻化し、生産活動や集落機能の低下が懸念される。
地区の南側を東西に国道196号今治バイパスや県道38号線が走り、南北に複数の市道が接続している。

生産環境

農業従事者減少、高齢化により耕作放棄地が増加傾向であるほか、都市化による混住化が進んでいる。農業従事者の減少及び高齢化への対策として、農業経営基盤の強化を図るため、土地利用の高度化や水利用の合理化等による農業経営の安定を図る必要があることから、ため池、用排水路の整備等、農業生産基盤の総合的な整備に取り組んでいる。

第４章　一般計画

第１節　事業計画の要旨

１　要　旨

本ため池は、基盤整備促進事業（H12～H14）により、施設は改修しているが、H25に耐震診断を行った結果、耐震性能を満足しないことが判明した。また直近下流には、人家及び農地・農業用施設があるため、決壊に伴う甚大な被害が予想されることから早急な対策が必要である。

２　事業別面積　（第８表）

事業名	ため池等整備事業												計	備考
土地利用区分 / 事業目的	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)		小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)		小計 (ha)	(ha)	
農地防災	7.1	0.1	－	－		7.2	－	－	－	－		－	7.2	
													0.0	
計	7.1	0.1	－	－		7.2	－	－	－	－		－	7.2	

第２節　営農計画及び土地利用計画

１　営農計画の概要

（該当なし）

２　土地利用区分　（第９表－１）

事業名	土地利用区分 / 区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
ため池等整備事業	現　況	7.1	0.1	－	－	－	－	7.2	－	－	－	7.2	
	計　画	7.1	0.1	－	－	－	－	7.2	－	－	－	7.2	
計	現　況	7.1	0.1	－	－	－	－	7.2	－	－	－	7.2	
	計　画	7.1	0.1	－	－	－	－	7.2	－	－	－	7.2	

３　作付方式　（第９表－２）

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	１年目 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	２年目 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	３年目 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	備考
ため池等整備事業	現況	水稲 ブロッコリー	田 畑	○-△----------× ×-×　△----×-×	○-△----------× ×-×　△----×-×	○-△----------× ×-×　△----×-×	
	計画	水稲 ブロッコリー	田 畑	○-△----------× ×-×　△----×-×	○-△----------× ×-×　△----×-×	○-△----------× ×-×　△----×-×	

○：播種　　△：定植　　×：収穫

4　生産計画　　（第９表－３）

事業名	項目 / 土地利用区分		作物名	作付面積 (ha) 現況	作付面積 (ha) 計画	作付面積 (ha) 増減	作付率 (%) 現況	作付率 (%) 計画	単位面積当たり収穫量 (kg/10a) 現況	単位面積当たり収穫量 (kg/10a) 計画	単位面積当たり収穫量 (kg/10a) 増減	生産量 (t) 現況	生産量 (t) 計画	生産量 (t) 増減	同左生産量増減の内訳 (t) 面積増減	同左生産量増減の内訳 (t) 単位面積当たり収量増加	備考
ため池等整備事業	水田	表作	水稲	7.1	7.1	－	98.6	98.6	491	491	－	34.86	34.86	－	－	－	
		裏作		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	普通畑		ブロッコリー	0.1	0.1	－	1.4	1.4	713	713	－	0.71	0.71	－	－	－	
				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
	樹園地			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
計				7.2	7.2	0.0	100.0	100.0				35.6	35.6	0.0			

5　労働改善計画

（該当なし）

6　級地別土地利用区分

（該当なし）

7　土地配分計画

（該当なし）

第３節　用水計画

（該当なし）

第４節　排水計画

（該当なし）

第５節　道路計画

（該当なし）

第６節　農用地造成計画

（該当なし）

第７節　洪水調節計画

（該当なし）

第８節　干拓計画

（該当なし）

第９節　農用地整備計画

（該当なし）

第１０節　耐震ため池改修計画

1　洪水吐改修計画

（1）計画基準雨量

（該当なし）

（2）計画洪水量

（該当なし）

2　堤体補強計画

工区名	工　法	法面保護	堤　高
阿方大池	上流側：押え盛土工法 下流側：基礎地盤改良(中層改良)+立ち上がりドレーン+置換え+押え盛土工法	前法：布製型枠 後法：植生シート	7.4m

3　取水施設改修計画

（該当なし）

第５章　主要工事計画

第１節　用水施設

（該当なし）

第２節　排水施設

（該当なし）

第３節　道路及び索道

（該当なし）

第４節　農用地造成

（該当なし）

第５節　洪水調整施設

（該当なし）

第６節　干拓施設

（該当なし）

第７節　農用地整備施設

（該当なし）

第８節　老朽ため池改修施設

１　貯水池　（第２４表）

名称	阿方大池				位置	今治市阿方		
堤体	形式	流域（km²）	堤高（m）	堤長（m）	堤体積（千m3）	堤頂幅（m）	貯水量（千m3）	備考
	－	－	－	－	－	－	－	耐震工法：【上流側】抑え盛土工法【下流側】基礎地盤改良(中層改良)+立ち上がりドレーン+置換え+押え盛土工法
洪水吐	形式	洪水量（m3/s）	規模（m）	備考	取水施設	型式	取水量（m3/s）	備考
	－	－	－			－	－	

管理主体：今治市 阿方集落

２　堤体補強施設

（１）のり面保護施設

前法面保護工　布製型枠、植生シート

後法面保護工　植生シート

（２）漏水防止工

（該当なし）

第６章　附帯工事計画

（該当なし）

第７章　工事の着手及び完了の予定時期

令和８年度 ～ 令和12年度

第８章　環境との調和への配慮

工事実施に当たっては、水質汚濁が生じないよう、工事範囲の最小化に努めるとともに、仮設等に十分配慮し、周辺環境への影響の軽減を図る。
（影響の軽減）

（生物・植物）
・クララ【愛媛県カテゴリー：VU種】　工事期間の一時的移植。（影響の軽減）
・ガガブタ【愛媛県カテゴリー：VU種、環境省カテゴリー：NT種】　工事期間の一時的な移植。（影響の軽減）
・イチョウウキゴケ【愛媛県カテゴリー：CR+EN種、環境省カテゴリー：NT種】
水を抜く際に確認された個体を採集し、ほかのため池に移動させる。（影響の軽減）

第９章　換地計画の概要

（該当なし）

第１０章　事業費の総額及び内訳　　（第２６表）

１ 当該事業にかかる費用

工　　種	事　業　量	事 業 費（千円）	備　　考
純工事費	一式	273,000	
測量試験費	一式	25,000	
用地買収補償費	一式	2,000	
計		300,000	
事務費	一式	15,000	5.0%以内
合　計		315,000	

２ 総費用

区分	工　　種	事業着工時点の資産価額	当該事業費	関連事業費	評価期間における再整備費	評価期間終了時点の資産価額	総費用
当該事業	阿方池（堤体工）	69,379	217,624			23,598	263,405
	阿方池（洪水吐工）	4,007	14,634		2,856	2,856	18,641
	阿方池（取水施設工）	5,325	19,997		18,461	1,847	41,936
	小計	78,711	252,255		21,317	28,301	323,982
関連事業	中尾池（堤体工）	30,144			9,541	9,541	30,144
	中尾池（洪水吐工）	1,109			7,292	40	8,361
	中尾池（取水施設工）	1,426			9,378	51	10,753
	小計	32,679			26,211	9,632	49,258
合　計		111,390	252,255		47,528	37,933	373,240

第１１章　効用　　（第２７表）

区分 ＼ 効果項目		全体の効果額(千円) 年総効果(便益)額	全体の効果額(千円) 現況年総農業所得額（年総増加所得額）	効果発生面積 (ha)	備　考
食料の安定供給確保に関する効果		△ 216			
	作物生産効果				
	品質向上効果				
	営農経費節減効果				
	維持管理節減効果	△ 216		7.2	
	営農に係る走行経費節減効果				
農業の持続的発展に関する効果		18,118	4,559		
	耕作放棄防止効果				
	災害防止効果（農業）	18,118	4,559	33.5	
	農業労働環境改善効果				
農村の振興に関する効果		85,401			
	災害防止効果（一般資産）	85,401		33.5	
	地域用水効果				
	一般交通等経費節減効果				
多面的機能の発揮に関する効果		2,033			
	災害防止効果（公共資産）	2,033		33.5	
	水源かん養効果				
	景観・環境保全効果				
その他の効果					
	国産農産物安定供給効果				
計		105,336	4,559		（評価期間　45年）

第１２章　関連する事業

（該当なし）

第１３章　現況・計画図面

１　現況平面図

別添「計画一般図」のとおり

２　計画平面図及び土地利用計画図

別添「計画平面図」および「土地利用計画図」のとおり

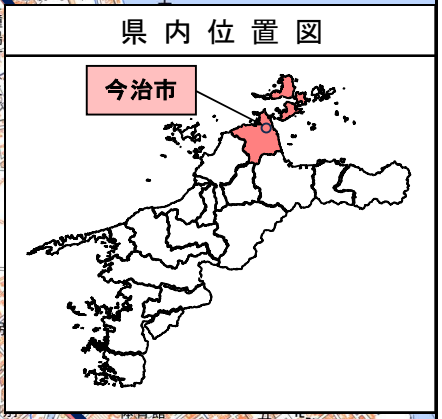
３　主要構造図

別添「計画平面図」および「標準断面図」のとおり

県営土地改良事業（ため池等整備事業）　阿方大池地区　計画一般図

所在地：愛媛県　今治市（いまばりし）　阿方（あがた）

縮尺　1/25,000



阿方大池
仮置場
土捨場
ゴルフ場
今治西部丘陵公園
しまなみの杜
しまなみヒルズ
こいの丘
桜ヶ丘団地
今治明徳短大
今治駅
今治IC
クリエイティブヒルズ
国道196号
主要地方道今治波方港線
西瀬戸自動車道
県道155号
県道157号
県道156号
国道317号
予讃線

凡例	
	高速道路
	国道
	主要地方道
	県道

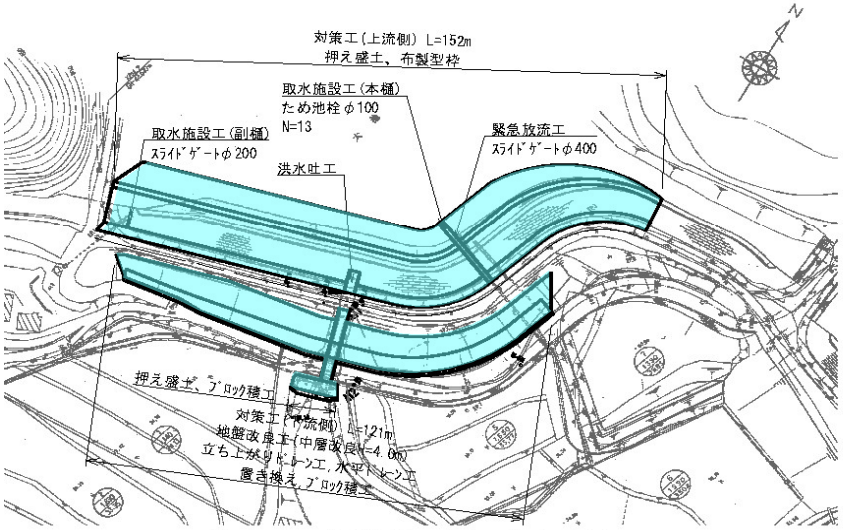
凡例		面積（ha）
	ため池	1.7
	受益区域	7.2
	直接流域	20.0
	間接流域	—
	被害区域	33.5

電子地形図25,000（国土地理院）を加工して作成

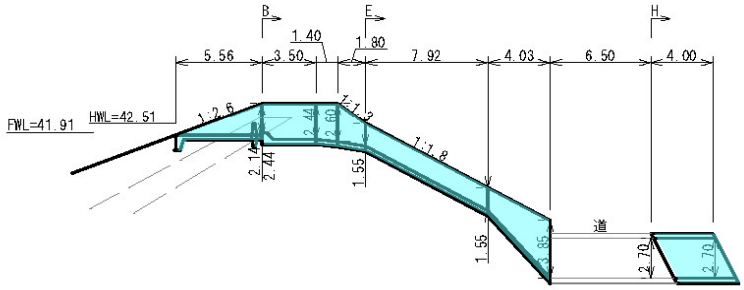
県営土地改良事業(ため池等整備事業) 阿方大池地区 二面図

阿方大池地区

計画平面図 S=1:2000

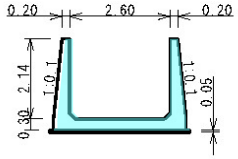


洪水吐工標準断面図 S=1:600

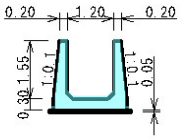


洪水吐断面図 S=1:200

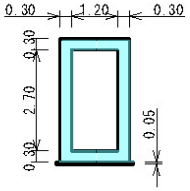
B断面



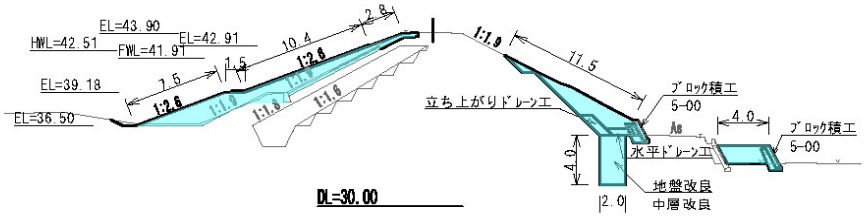
E断面



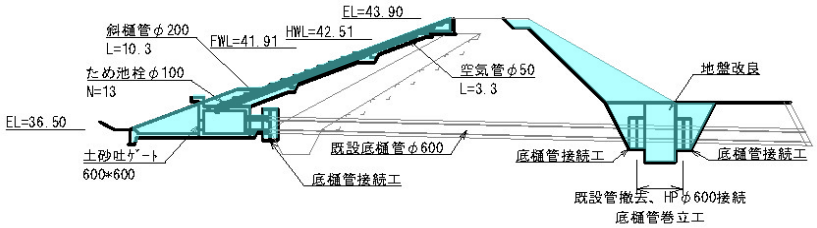
H断面



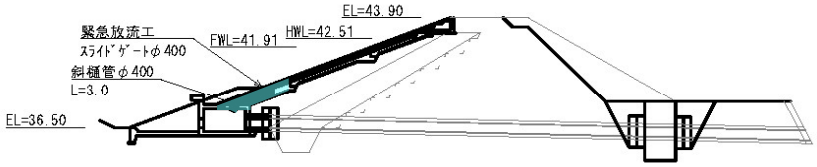
堤体工標準断面図 S=1:600



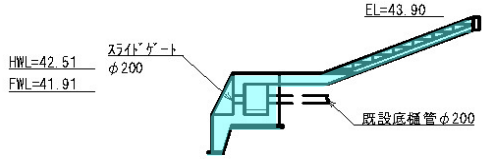
取水施設工標準断面図(本樋) S=1:500



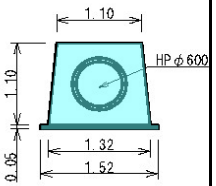
緊急放流工標準断面図 S=1:500



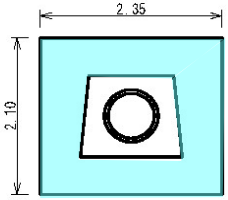
取水施設工標準断面図(副樋) S=1:200



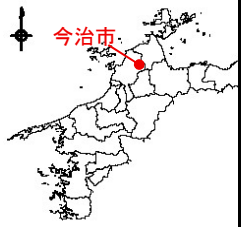
底樋管巻立工 S=1:100

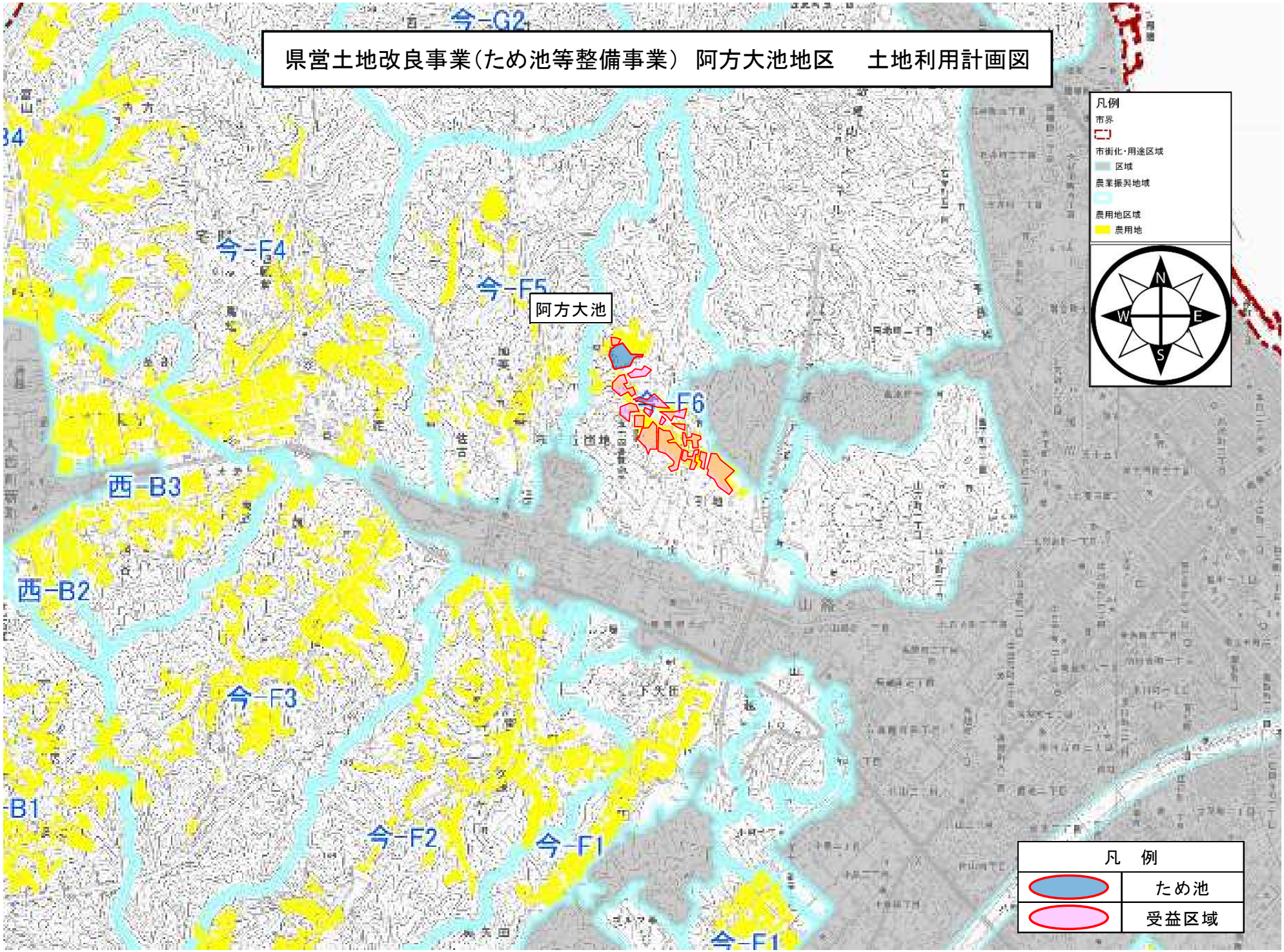


底樋管接続工 S=1:100



県内位置図




県営土地改良事業（ため池等整備事業） 阿方大池地区　土地利用計画図
凡例
市界
市街化・用途区域
区域
農業振興地域
農用地区域
農用地
N
W
E
S
阿方大池
今-G2
今-F4
今-F5
今-F6
西-B3
西-B2
今-F3
今-F2
今-F1
凡　例
ため池
受益区域

県営土地改良事業(ため池等整備事業)　阿方大池地区　用水系統図

縮尺　1/ 5,000

N

阿方大池

受益面積　A＝7.2ha

阿方大池

凡　例	
	受益区域
	水　田
	畑
	ため池
→	水　路